

問1 水にものがとけて、全体に広がり、すき通った状態になっている液のことを何といいますか。

問2 水の温度を変えたとき、一定量の水にとけるものの量はどのように変わりますか。

問3 ろ過したあとの液（ろ液）に、温度を変えずに同じ物質をさらに加えても溶けないのはなぜですか。

問4 温度を上げてつくったミョウバンすいようえきの水溶液を冷やすと、なぜミョウバンのつぶを取り出すことができるのですか。

問5 ホウ酸を限界まで溶かした水溶液すいようえきを冷やすと、ホウ酸が粒つぶとなって出てくるのはなぜですか。

問6 水を蒸発じょうはつさせて取り出す方法は、どのような性質をもつものを取り出すのに適していますか。

問7 液体の体積を正確にはかるために使う、目盛りめもりのついた細長い器具は何ですか。

問8 水に溶けている食塩のように、温度が変わっても溶ける量がほとんど変わらないものを、固体として取り出すにはどのような方法を使えばよいですか。

問9 ホウ酸を限界まで溶かした水溶液から、溶けきれなくなったホウ酸を粒つぶとして取り出すには、水溶液すいようえきをどのようにすればよいですか。

問10 食塩を水に完全にとかした液体のことを何といいますか。

問11 水の温度が同じとき、50gの水に食塩が最大18g溶けました。水の量を100gに増やすと、食塩は最大で何g溶かすことができますか。

問12 ものが水にとけた液のことを何といいますか。

問13 ろ過をするときに、液をガラス棒ぼうに伝わらせて注ぐのは、どのようにするためですか。

問14 水の温度を高くしたときに、水にとける量が大きく増える性質をもつ物質はどれですか。

問15 ろ過をして、溶けていない粒つぶを取り除いたあとの液体のことを何といいますか。

問16 ものの重さをはかるために使う道具で、使う前に何も載せていないときの表示を「0g」にするものはどれですか。